

常磐自動車道 土浦スマート I C 路線測量

特記仕様書

令和 7 年 1 月

東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社      関 東 支 社  
つ      く      ば      工      事      事      務      所

## 目 次

### 第1章 総則

1－1 調査等概要	1
1－2 適用する共通仕様書	1
1－3 用語の定義	1
1－4 テクリスへの登録	1
1－5 履行期間	2
1－6 資料の貸与	2
1－7 受注者相互の協力	3
1－8 作業日及び作業期間に関する事項	3
1－9 計画工程表	3
1－10 打合簿の作業及び提出について	4
1－11 年度出来高予定額	4

### 第2章 業務細部に関する事項

2－1 業務の内容	5
2－2 現地立入り	5
2－3 基準点測量	5
2－4 路線測量	5
2－5 地形測量	8
2－6 打合せ	8
2－7 交通費・日当・宿泊費（打合せ）	9
2－8 一時中止	9
2－9 成果品	9

### 第3章 補足事項

3－1 設計図書の変更及び追加について	10
---------------------	----

## 第1章 総則

### 1-1 調査等概要

#### 1-1-1 調査等名 常磐自動車道 土浦スマートIC路線測量

#### 1-1-2 路線名 常磐自動車道

#### 1-1-3 履行箇所

自) 茨城県つくば市吉瀬 (STA273+70)

至) 茨城県土浦市飯田 (STA279+80)

#### 1-1-4 主な履行内容

内訳書の項目	数量	備考
補助基準点測量	1. 70 km	1 / 500 平面図作成
現地踏査	1. 70 km	
中心線測量	1. 70 km	
縦断測量	1. 70 km	
横断測量	1. 70 km	
詳細測量	7. 08 万m <sup>2</sup>	

### 1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)は、令和6年7月版とする。

### 1-3 用語の定義

共通仕様書1-2「用語の定義」に下記を追加する。

(30)「出来高」とは、契約書第32条の規定に基づき確認された業務の請負代金額をいう。

### 1-4 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム(以下「テクリス」という。)に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日(以下「休日等」という。)及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

(1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内

(2) 登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内

(3) 完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

## 1-5 履行期間

本業務は、共通仕様書1-13「着手日等」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から10日以内に、履行期間通知書（様式-1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から60日間（まで）

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から240日間（まで）

## 1-6 資料の貸与

共通仕様書1-15「資料の貸与及び返却」に基づく貸与資料は、下表の調査等業務による成果品等である。

ただし、履行期間中の調査等業務について、その成果等の貸与予定日は次のとおりとする。

なお、貸与予定日までに成果品を貸与できない場合は、別途監督員と協議するものとする

貸与資料	貸与予定日	備考
常磐自動車道 完成図 （平面図・線形図・縦 横断図）	契約締結後貸与	電子データ
基準点データ	契約締結後貸与	電子データ

(仮称)土浦スマート インターチェンジ関連 業務 報告書	契約締結後貸与	電子データ
光通信ケーブル等損傷 事故防止関連資料	契約締結後貸与	電子データ

#### 1-7 受注者相互の協力

共通仕様書 1-20 「受注者相互の協力」に示す、隣接又は関連の業務については、下記のとおりである。

なお、履行期間中に関連調査等業務が増加した場合は、監督員の指示によるものとする。

調査等業務名	履行期間	受注者	発注機関
常磐自動車道 土浦スマート I C 詳細設計	未定	未定	東日本高速道路（株） 関東支社
常磐自動車道 土浦スマート I C 土質調査	未定	未定	東日本高速道路（株） 関東支社
市道部 測量	未定	未定	土浦市
市道部 土質調査	未定	未定	土浦市
市道部 詳細設計	未定	未定	土浦市

#### 1-8 作業日及び作業期間に関する事項

##### 1-8-1 作業日

受注者は、夜間、日曜日、祝日（振替休日を含む）に作業を行ってはならない。

やむを得ず作業を行う場合は、受注者は、理由を付した書面を監督員に提出し、その了承を得なければならない。

#### 1-9 計画工程表

##### 1-9-1 計画工程表の記載事項

受注者は、共通仕様書 1-14-1 「作業計画書の提示」に示す作業計画書の計画工程表の作成にあたっては、次の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。

受注者は、完了時期の明示にあたって、発注者または監督員が行う協議や共通仕様書 1-22 に規定する打合せの実施時期についても十分検討し、計画工程表に記載するものとする。

なお、作業単位の設定は、下表を標準とするが、計画工程表の提出にあたって監督員と受注者との協議のうえ、決定するものとする。

種別	工種	作業単位	備考
基準点測量	補助基準点測量	1. 70 km	
路線測量	作業計画	1 式	
	現地踏査	1. 70 km	

路線測量	中心線測量	1. 70 km	
	縦断測量	1. 70 km	
	横断測量	1. 70 km	
詳細測量	1 / 500 平面図作成	7. 08 万m <sup>2</sup>	
	打合せ	1 式	

#### 1-9-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は、共通仕様書 1-2-2 「打合せ」の実施時に、作業工程表に作業の実施状況を記載し、監督員に報告するとともに、調査等打合簿（共通仕様書様式第 1-4 号）に添付するものとする。

なお、受注者は、前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-2-9-1 「契約変更」に準じた協議のうえ、必要に応じ共通仕様書 1-1-4-3 「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。

#### 1-1-0 打合簿の作成及び提出について

受注者は、共通仕様書 1-2-2 「打合せ」にあたっては、打合せ前に打合せ項目を整理すると共に、打合せ終了後、速やかに調査等打合簿（共通仕様書様式第 1-4 号）を作成し、監督員に記載事項についての確認を得るものとする。

また、清書・押印した調査等打合簿は、打合せ後 7 日以内に監督員に電子メールで送付するものとする。

監督員は、提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内に受注者に電子メールにて返送するものとする。

#### 1-1-1 年度出来高予定額

##### 1-1-1-1 年度出来高予定額

受注者は、各年度の出来高予定額を計画し、年度出来高計画書（様式-2）を発注者に提出するものとする。なお、履行期間が複数年度にわたらない場合は不要とする。

##### 1-1-1-2 年度出来高予定額の変更

受注者は、調査等請負契約の変更が行われた場合、年度出来高修正計画書（様式-2-1）を発注者に提出するものとする。なお、履行期間が複数年度にわたらない場合は不要とする。

## 第2章 業務細部に関する事項

### 2-1 業務の内容

本業務は、常磐自動車道（桜土浦～土浦北IC間）上下線（STA273+70～STA279+80）に設置する土浦スマートIC（仮称）の道路詳細設計に必要な道路状況を把握する測量を行うものである。

なお、測量実施にあたっては、共通仕様書2-3「基準点測量」、共通仕様書2-6「路線測量」、2-8「地形測量」を適用する。また、成果品は数値化とする。

### 2-2 現地立入り

現地に立ち入る場合は、事前に当社と十分な打合せを行わなければならない。なお、立木等の伐採は、出来る限り行わないよう努めるものとする。立木の伐採が必要な場合は、事前に当社に連絡し、その指示に従うものとする。

### 2-3 基準点測量

#### 2-3-1 補助基準点測量

補助基準点測量の種別等は、次のとおりとする。

単価表の項目	測 量 内 容	備 考
補助基準点測量	4級基準点測量を行うもの 地域区分：耕地（平地）1.70km 伐採無 測量標設置無 囲い杭設置無 測量成果検定無	

### 2-4 路線測量

#### 2-4-1 中心線測量

中心線測量の種別等は、次のとおりとする。

区 間	測 量 内 容	備 考
上りON ランプ	中心線測量種別：第1種中心線測量B 単曲線換算曲線数：2 地域区分：耕地（平地）0.190km 測点間隔：10m	
上りON 変速車線	中心線測量種別：第1種中心線測量A 単曲線換算曲線数：0 地域区分：耕地（平地）0.200km 測点間隔：20m	伐採を含む

上りOFF ランプ	中心線測量種別：第1種中心線測量B 単曲線換算曲線数：4 地域区分：耕地（平地）0.245km 測点間隔：10m	
上りOFF 変速車線	中心線測量種別：第1種中心線測量A 単曲線換算曲線数：0 地域区分：耕地（平地）0.207km 測点間隔：20m	伐採を含む
上りアクセス 0次	中心線測量種別：第1種中心線測量B 単曲線換算曲線数：0 地域区分：耕地（平地）0.061km 測点間隔：10m	
下りON ランプ	中心線測量種別：第1種中心線測量B 単曲線換算曲線数：2 地域区分：耕地（平地）0.147km 測点間隔：10m	
下りON 変速車線	中心線測量種別：第1種中心線測量A 単曲線換算曲線数：0 地域区分：耕地（平地）0.200km 測点間隔：20m	伐採を含む
下りOFF ランプ	中心線測量種別：第1種中心線測量B 単曲線換算曲線数：2 地域区分：耕地（平地）0.181km 測点間隔：10m	
下りOFF 変速車線	中心線測量種別：第1種中心線測量A 単曲線換算曲線数：0 地域区分：耕地（平地）0.207km 測点間隔：20m	伐採を含む
下りアクセス 0次	中心線測量種別：第1種中心線測量B 単曲線換算曲線数：0 地域区分：耕地（平地）0.061km 測点間隔：10m	

## 2-4-2 縦断測量

縦断測量の種別等は、次のとおりとする。

区 間	測 量 内 容	備 考
上りON ランプ	地域区分：耕地（平地）0.190km	



上りON 変速車線	地域区分：耕地（平地）0. 200 km	
上りOFF ランプ	地域区分：耕地（平地）0. 245 km	
上りOFF 変速車線	地域区分：耕地（平地）0. 207 km	
上りアクセス 0次	地域区分：耕地（平地）0. 061 km	
下りON ランプ	地域区分：耕地（平地）0. 147 km	
下りON 変速車線	地域区分：耕地（平地）0. 200 km	
下りOFF ランプ	地域区分：耕地（平地）0. 181 km	
下りOFF 変速車線	地域区分：耕地（平地）0. 207 km	
下りアクセス 0次	地域区分：耕地（平地）0. 061 km	

### 2-4-3 横断測量

横断測量の種別等は、次のとおりとする。

区 間	測 量 内 容	備 考
上りON ランプ	単曲線換算曲線数：2 平均測量幅：30 m 測点間隔：10 m 地域区分：耕地（平地）0. 190 km	
上りON 変速車線	単曲線換算曲線数：0 平均測量幅：30 m 測点間隔：20 m 地域区分：耕地（平地）0. 200 km	
上りOFF ランプ	単曲線換算曲線数：4 平均測量幅：30 m 測点間隔：10 m 地域区分：耕地（平地）0. 245 km	
上りOFF 変速車線	単曲線換算曲線数：0 平均測量幅：30 m 測点間隔：20 m 地域区分：耕地（平地）0. 207 km	
上りアクセス 0次	単曲線換算曲線数：0 平均測量幅：60 m 測点間隔：10 m 地域区分：耕地（平地）0. 061 km	
下りON ランプ	単曲線換算曲線数：2 平均測量幅：30 m 測点間隔：10 m 地域区分：耕地（平地）0. 147 km	

下りON 変速車線	単曲線換算曲線数：0 平均測量幅：30m 測点間隔：20m 地域区分：耕地（平地）0.200km	
下りOFF ランプ	単曲線換算曲線数：2 平均測量幅：30m 測点間隔：10m 地域区分：耕地（平地）0.181km	
下りOFF 変速車線	単曲線換算曲線数：0 平均測量幅：30m 測点間隔：20m 地域区分：耕地（平地）0.207km	
下りアクセス 0次	単曲線換算曲線数：0 平均測量幅：60m 測点間隔：10m 地域区分：耕地（平地）0.061km	

## 2-5 地形測量

### 2-5-1 詳細測量

縦断測量の種別等は、次のとおりとする。

上下線区分	測量内容	備考
上り線	地域（地形）区分：耕地（平地） 縮尺：1／500詳細平面図 面積：3.73万m <sup>2</sup>	
下り線	地域（地形）区分：耕地（平地） 縮尺：1／500詳細平面図 面積：3.35万m <sup>2</sup>	

## 2-6 打合せ

本業務における打合せ回数は業務内容確認及び完了検査を含め6回とし、当初の打合せは現地踏査に行い、打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社つくば工事事務所にて実施する。打合せの検測数量は、1式とする。業務に大幅な変更が生じた場合の打合せ回数の増減に伴う費用は、別途監督員と協議するものとする。

## 2-7 交通費・日当・宿泊費（打合せ）

交費・日当・宿泊費（打合せ）とは、測量業務に関する打合せに必要な交通費・日当・宿泊費のことをいう。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・日当・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

また、ウェブ会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費についての取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

## 2-8 一時中止

受注者は、契約書第20条に関連する事象が発生した場合、状況を速やかに監督員に報告しなければならない。一時中止の措置は、共通仕様書1-28「調査等の一時中止」によるものとする。

## 2-9 成果品

共通仕様書1-46-1「成果品」よらず下記の通りとする。

- (1) 受注者は、業務完了届提出の概ね30日前までに、成果品をとりまとめた上で調査等打合せ簿にて監督員へ報告するものとする。
- (2) 成果品は、設計図書及び監督員の指示に従って作成し、提出しなければならない。
- (3) 報告書等の成果品の作成にあたっては、各章各節によるほか、将来の安全や維持管理の観点から、道路の計画・設計・施工・維持管理など（当該調査等以降に実施される業務）に配慮すべき事項について整理し、とりまとめるものとする。なお、これに要する費用については、関連項目に含むものとする。
- (4) 報告書の表紙は橙色とし、黒文字製本とする。なお、成果品は下記のとおり作成するものとする。

項目	監督員	NEXCO総研	備考
報告書（紙）	2部	—	土浦市（1部）を含む
報告書（電子データ）	3部	1部	土浦市（1部）を含む
図面（紙）	2部	—	土浦市（1部）を含む
図面（電子データ）	3部	1部	土浦市（1部）を含む 報告書（電子データと併せて提出）

### 第3章 補足事項

#### 3-1 設計図書の変更及び追加について

各関係機関との協議・調整及び現地状況等により設計図書の変更及び追加を実施する場合がある。受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとする。また、これに要する費用については、監督員と別途協議するものとする。

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 支社  
支社長 殿

住所  
会社名  
代表者

履行期間通知書

(調査等名)

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2-1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2-2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3-1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3-2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3-3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3-2. 受注者が設定した業務の終期)

以 上

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社

関東支社 つくば工事事務所

所長 \_\_\_\_\_ 殿

住所

会社名

代表者

## 年度出来高計画書

(調査等名) \_\_\_\_\_

標記調査等の年度出来高計画書を下記のとおり作成しましたので、提出いたします。

記

年度出来高予定額

年度区分	年度出来高予定額	累計出来高予定額
令和 年度		
令和 年度		
計		

以 上

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社  
関東支社 つくば工事事務所  
所長 \_\_\_\_\_ 殿

住所  
会社名  
代表者

年度出来高修正計画書

(調査等名) \_\_\_\_\_

標記調査等の年度出来高修正計画書を下記のとおり作成しましたので、提出いたします。

記

年度出来高予定額

年度区分		修正前出来高予定額	契約変更に基づき 修正された出来高予定額
令和	年度		
令和	年度		
計			

以 上